学校だより

１月号
発行日：令和６年１月５日

かりやす

「か」しこく　「り」りしく　「や」さしく　「す」こやか

新たな年を迎えました。この度の地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。地震発生直後より学校のことを気にかけてくださった地域の方々に感謝申し上げます。今年も職員一同力を合わせて、お子様の成長をサポートしていきます。本年もご支援・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

除雪へのご協力に感謝

１２月の雪の日、夜明け前の真っ暗な中、地域の泉野さんと刈本さんが除雪機やフォークリフトで学校付近を除雪してくださいました。おかげさまで子どもたちは、安全に登校することができました。大きなお力添えに感謝するばかりです。

自信をもって自分の考えを表出する力の育成

さらに堂々と自分の考えを表現できる刈安っ子になってほしいと願い、「自信をもって自分の考えを表出する力」の育成を目指して、様々な教科の学習や行事に取り組んできました。

【地域や外部人材との連携】
地域の方々をゲストティーチャーとして招き、地域の魅力について学習しました。見守りボランティア・日直代行員の小谷さんから、地域の中の学校を大切に思うお気持ちやご苦労についてお話を伺いました。

【教科の学びを他教科の学習や行事に活用】
様々な教科で学習した力（文章の構成・分かりやすい話し方・グラフなどの資料の作成・ICT の活用等）を生かし、「刈安の宝“人”」について発信しました。

［２学期の重点：相手意識をもつ］
稲刈り体験では、ゲストティーチャーの方々に、即座に内容を考えて、堂々とお礼を述べることができました。

［３学期の重点：理由をつけて話す］
３学期は、理由を付けたり、質問し合ったりすることを通して、表出する内容の質を高めていきます。